

平成31年1月吉日
一般社団法人 沖縄県放射線技師会
会長 長野 篤
沖縄県放射線治療技術研究会
代表世話人 仲宗根 定芳

沖縄放射線治療技術研究会の案内

日常業務、お疲れ様です。勉強会開催の案内です。

放射線治療の高精度化が進み、位置精度の重要性が増している。そして、現在の放射線治療ではCBCTなどのIGRTにより正確な位置情報が得られる。治療の前に位置確認のための撮影を行う。しかし、撮影における放射線被ばくも増える一方で問題視さえしている。そこで、CBCTなどのIGRTの線量の低減を目的に最初の一步として線量を測ろうと試みました。その活動の取り組みについて沖縄の放射線治療に係るスタッフで共有したいと思い沖縄放射線治療技術研究会開催に至りました。お忙しいとは思いますが参加をよろしくお願ひします。

記

日時：平成31年02月23日（土） 午後2時～
会場：琉球大学医学部附属病院 臨床研究棟1階大学院セミナー室
会費：沖縄県放射線技師会 会員・非会員：無料

- 14:00～ 挨拶
仲宗根 定芳 先生（琉球大学医学部附属病院）
- 14:10～ IGRTの線量を測る、について（15分）
那覇市立病院 伊波 鑑 先生
- 14:30～ IGRTの線量を測る
座長 琉球大学医学部附属病院 宜保 成洋 先生
ライナック編（30分）
演者 仲座 寿彦 先生（沖縄県立中部病院）
- 15:10～ トモセラピー編（30分）
演者 飯田 洋介 先生（南部徳洲会病院）
- 15:40～ おわり

共催

沖縄県がん診療連携協議会研修部会琉球大学医学部附属病院
先端医療実用化推進事業
（沖縄県の健康長寿復興を目指した疾患ゲノム研究とゲノム研究人材育成事業）